

小学生用



Save the Children

セーブ・ザ・チルドレン

セーブ・ザ・チルドレンの活動で安心・安全にすごせるように

～子どものセーフガーディング～

セーブ・ザ・チルドレンでは、子どもとスタッフが協力して、みんなが楽しく元気にすごせる活動にしたいと思っています。危険な目にあったりつらい気持ちになることがないように、みんなの意見を聞いて、一人ひとりを大切にしていきます。

スタッフからのやくそく

いつも子どもたちが安心して、そして楽しく活動できるように、みんなに、次のやくそくをします。

こま
困っている子どもを、
そのままにしません。
あぶないことは
とりのぞきます。

子どもが自分で
できることに、
よけいなお手つだいは
しません。

一部の子だけ特別
あつかいをするなど、
えこひいきや差別を
しません。

たたいたり、なぐったり、
子どもの体を
傷つけるような
ことはしません。



ひどい言葉を
つかったり、バカにしたり、
心が傷つくような
ことは言いません。

からだを
ベタベタさわったり、
いやらしいことをしたり
言ったりしません。

だれもいないところで、
子どもと2人だけで
長い時間
すごしません。

スタッフは別の部屋で
寝とまりします。子どもと
同じ布団やベッドで
いっしょに寝ません。

保護者の人にはいしょで、
子どもと会ったり、活動の場
いがいでのおしゃべりや
連絡はしません。

写真を撮るときは、
とってよいかみんなに
聞きます。勝手にとったり、
使ったりしません。

困ったことがあれば、
スタッフはいつでも相談に
のります。みんなの気持ちや
意見を大切にします。

1.

みんなとはなれるとき

別の場所に行くときは、教えてね。スタッフと2人きりになるときも、ほかの人に知らせてね。



2.

写真について

活動の写真をインターネットにのせる時はスタッフにきょうりをとみましょう。自分や友だちにめいわくがかからないようにするためです。



きょうりよく

みんなに協力して ほしい4つのこと

子どもたちにもできること、知ってほしいことがあります。みんなが安心・安全に楽しくすごすための、おねがいです。

3.

自分や友だちのこと

住所や学校名、誕生日、電話番号、メールアドレスなどは大事な個人情報です。自分のものも友だちのものも、他人に知られないよう大切にしましょう。



4.

スタッフとのこと

ラインやフェイスブックでの交流など、活動の場以外ではスタッフと連絡をとらないようにしましょう。



こんなときはスタッフに教えてね

ケガをした。

体のぐあいかわるようになった。

活動を続けるのが
つらくなった。

おとなの人や
ほかの子から
いやなことを
された。

スタッフが
「スタッフから
のやくそく」を
守らなかった。

子ども相談係

セーブ・ザ・チルドレンのスタッフは、いつでも子どもたちの声を大切にします。もしも、だれかが、いやな気持ちになったり、一人でなやんでいたりと、ちゃんと子どもたちの話を聞きたいと思っています。困ったことがあれば、いつでも教えてください。



赤いTシャツのスタッフも話を聞いてくれるよ。

なまえ

保護者のみなさまへ

当団体は、スタッフが子どもと適切に接することができるよう、学びやふり返りを大切にしています。万が一、お困りの点やご心配がございましたら、現場スタッフ、あるいは下記窓口にご連絡ください。活動の終了後も、こちらでご相談をお受けしています。

公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-8-4 山田ビル4F
03-6859-0328 (平日10:00~17:00) japan.safeguarding@savethechildren.org 子どものセーフガーディング通報相談窓口